

社団法人 日本病院会 平成20年度 第9回定期常任理事会 議事抄録

日 時 平成20年12月20日(土) 13:00～17:00
会 場 社団法人 日本病院会 5階会議室
出席者 山本 修三 会長
池澤 康郎、佐藤 眞杉、堺 常雄、大井 利夫、村上 信乃、宮崎 忠昭 各副会長
林 雅人、梶原 優、木村 壯介、末永 裕之、松本 隆利、武田 隆久、大道 道大、
小川 嘉誉、安藤 文英、宮崎 久義 各常任理事
石井 孝宜 監事
加藤 正弘 代議員会議長
大道 學、奈良 昌治 両顧問
行天 良雄、高久 史麿、松田 朗、鴨下 重彦、木村 弥生(久常 節子 会長代理)
堀内 龍也、渡辺 俊介、邊見 公雄 各参与
宮下 正弘、高橋 正彦、関口令安 岡留健一郎、星 和夫、有賀 徹、佐合 茂樹、
大道 久 各委員長
西村 昭男、柴山勝太郎、福田 浩三、水田 英司、福井 洋、高野 正博 各支部長
岡 潔(9月27日入会：東京・医療法人・目黒病院 院長)
松本 修(10月25日入会：山形県・自治体・天童市民病院 院長)

総勢 45名の出席

堺副会長の議事進行により会議に入った。

開会に際し山本会長から、年末というご多忙の中にもかかわらず出席された役員に対し謝意を述べた。また、社会保障費 2,200 億円の削減、社会医療法人の税制、諸費税問題、大学医学部定員問題等多々問題が山積しているが、これらの各種問題に対し英知を結集し会としての目的達成に向かいたい旨の挨拶。挨拶後、9月、10月に入会された会員紹介が実施された。会員からの施設紹介後、山本会長から、会議定足数として、定数 25 名中、出席 13 名、委任状 6 通、計 19 名(過半数 13 名)で会議が成立している旨の報告後、議事録署名人に梶原 優、小川 嘉誉 両常任理事を選任し議案審議に入った。

【承認事項】

1. 会員の入退会について

前回の役員会後の会員移動として、正会員の入会 4 件、正会員の退会 1 件、賛助会員の入会 2 件、賛助会員の退会 1 件が紹介され、協議の結果、届出を承認した。

(正会員の入会 4 件)

- ①北海道・医療法人・岩見沢北翔会病院(会員名：一岡 義章 理事長)
- ②滋賀県・公益法人・長浜青樹会病院(会員名：畑下嘉之 理事長・病院長)
- ③和歌山県・医療法人・名手病院(会員名：風呂谷 匡彦 院長)
- ④熊本県・公益法人・天草郡医師会立天草地域医療センター(会員名：酒井保之 院長)

(正会員の退会 1 件)

①愛知県・医療法人・市川病院(会員名：市川佳明 理事長)
(賛助会員の入会 2 件)

①A会員・京都府・ワールドビジネスセンター株式会社

②A会員・東京都・富士火災海上保険株式会社

(賛助会員の退会 1 件)

①A会員・東京都・メディカル・ソリューションズ株式会社

平成 20 年 12 月 20 日現在

正会員	2,660 会員
賛助会員 A会員	98 会員
B会員	102 会員
D会員	41 会員
特別会員	242 会員

2. 関係省庁および各団体からの依頼等について

下記依頼事項について審議した結果、依頼を承認した。

(継続：後援・協賛)

①生活習慣病予防週間の後援(厚生)労働省

②産業廃棄物適正処理推進センター基金への出えん(環境省)

③バリアフリー2009(大阪府社会福祉協議会)

④地域医療研究会全国大会 2009in 長野(地域医療研究会)

⑤日本健康科学学会健康フォーラム(日本健康科学学会)

⑥CSR/内部統制ソリューション 2009(日本経営協会)

⑦第 84 回日本医療機器学会大会(日本医療機器学会)

⑧がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会(厚生労働省)

(継続：委員委嘱・推薦)

① 理事の推薦(日本医業経営コンサルタント協会)

推薦者：梶原 優 常任理事

②フォーラム組織委員(日本健康科学学会)

推薦者：山本 修三 会長

(新規：後援・協賛)

①女性医師の勤務環境の現況に関する調査(日本医師会)

②第 58 回日本検査医学学会及び「ケンサ EXP02009」(日本検査医学学会)

③第 1 回臨床研修病院事務担当者講習会(NPO 法人卒後臨床研修評価機構)

④第 28 回日本医学会総会

⑤石綿健康被害救済事業に係るポスター掲示(独立行政法人 環境再生保全機構)

3. 人間ドック健診施設機能評価認定施設の指定について

新規認定施設、更新認定施設として、下記施設の指定を承認

(新規認定施設：Ver 1)

- ①東京都・医療法人社団 松英会 馬込中央診療所
 - ②愛知県・医療法人健和会 マリンクリニック
- (新規認定施設：Ver 2)
- ①長崎県・医療法人白十字会 佐世保中央病院
- (更新認定施設：Ver 2)
- ①大阪府・医療法人 大道会 帝国ホテルクリニック

〔報告事項〕

1. 各委員会等の開催報告について

下記の委員会報告が担当委員長等から実施された。

- (1)第 2 回病院経営管理者教育委員会(11 月 20 日)
 - ・「病院経営管理士」として資格認定を行い、名称の商標登録を完了。
- (2)第 2 回病院経営管理者協議会 理事会(11 月 20 日)
 - ・第 59 回日本病院学会ワークショップ、規約改正について 等
- (3)第 2 回事務管理者研修会(11 月 21 日)
 - ・東京・千代田区で開催し、188 名の参加。
- (4)第 8 回雑誌編集委員会(11 月 20 日)
 - ・日病雑誌 12 月号及び 1 月号の企画・編集について。
- (5)第 1 回精神科医療委員会・総合病院精神科小委員会(11 月 21 日)
 - ・今後の活動について、当面の諸問題について。 等
- (6)第 1 回ホスピタルショウ委員会(11 月 27 日)
 - ・今後の委員会活動方針について。 等
- (7)診療情報管理士教育委員会・第 8 回・9 回専門課程小委員会(11 月 28 日・12 月 12 日)
 - ・教科書の改訂、試験昨問作業について。
- (8)診療情報管理課程教育・第 3 回診療情報管理士教育委員会(12 月 6 日)
 - ・第 2 回認定試験、基礎課程「精神」の講義について、大学・専門学校の指定。 等
- (9)診療情報管理課程通信教育・全国一斉講師会(12 月 6 日)
 - ・48 名の講師のご参加。
- (10)診療情報管理士教育委員会・第 6 回分類小委員会(12 月 19 日)
 - ・教科書の改訂、分類法指導者のための勉強会について。 等
- (11)第 69 回)診療情報管理士認定式の開催報告(11 月 22 日)
 - ・今回認定者 255 名を対象に、アルカディア市ヶ谷で開催。通算認定者 16,747 名。
- (12)診療情報管理課程通信教育・コーディング勉強会
 - ・11 月 18 日～12 月 15 日の開催分を報告。33 教室、792 名の受講。
- (13)診療情報管理課程通信教育・平成 20 年度前期スリーリング結果報告
 - ・9 月 16 日～11 月 19 日開催分の報告を了承。8 会場・51 日間・28,427 名の受講。
- (14)日本診療録管理学会・第 38・39 回診療情報管理士生涯教育研修会
 - ・第 38 回(11 月 29 日・北海道自治労会館・114 名参加)
 - ・第 39 回(12 月 13 日・愛知県・大同工業大学)
- (15)医療制度委員会(12 月 3 日)

- ・日病協「医療・介護提供体制および診療報酬体系のあり方について(案)」について、福島県立大野病院事件について、社会保障国民会議の最終報告について。等
- (16)第3回公益法人制度見直しに係るプロジェクト委員会(12月11日)
 - ・公益法人化への対応。等
- (17)第3回臨床研修指導医養成講習会(12月5日～7日)
 - ・日本病院会会議室定員50名で開催。
- (18)第9回人間ドック施設認定小委員会/人間ドック健診機能評価委員会(12月5日)
 - ・人間ドック健診施設機能評価について、健保連等との指定契約施設について。等
- (19)第8回医療経済・税制委員会(12月9日)
 - ・平成21年度税制改正に関する要望について、今後の病院経営分析調査の方向性について。等
- (20)第5回病院幹部医養成委員会(12月13日)
 - ・平成21年度第1回セミナーの企画について
- (21)第10回地域医療委員会(12月10日)
 - ・医師不足問題について、後期高齢者医療制度について。等

2. 四病協関係について

下記の諸会議報告が実施された。

- (1)第1回高齢者居住施設に関する医療・住宅関係者勉強会(11月20日)
 - ・新たな高齢者居住施設の提案について、今後の勉強会の進め方。等
- (2)第5回・第6回厚労省・福祉医療機構・四病協 合同勉強会(11月26日・12月17日)
 - ・厚労省からの報告、各団体からの報告(福祉医療機構、四病協)。等
- (3)第9回医療保険・診療報酬委員会(12月5日)
 - ・中医協の開催報告について、日病協診療報酬実務者会議における各検討事項について。等
- (4)総合部会(11月26日)
 - ・講演：独立行政法人 福祉医療機構 塩田 幸雄 理事「これからの社会保障を考える視点」メディカルスクール検討委員会報告書について、治療費未払問題検討委員会の「啓発ポスター」について、レセプト・オンライン請求の対応について。等
- (5)日本医師会・四病院団体協議会懇談会(11月26日)
 - ・医師確保のための実態調査(中間速報)、DPCについて。等
- (6)第10回・11回治療費未払問題検討委員会(11月27日・12月11日)
 - ・未収金発生防止マニュアルの作成について。等

3. 日病協について

下記開催報告が実施された。特に、日病協として取りまとめた「医療・介護提供体制および診療報酬体系のあり方(最終案)」については、協議事項として役員各位の意見を求めることとした。

- (1)第40回：11月19日(水) 実務者会議
- (2)第41回：12月10日(水) 実務者会議

(3)第51回：11月28日(金) 代表者会議

(4)第52回：12月19日(金) 代表者会議

4. 中医協について

邊見参与(中医協委員)から、下記開催資料を参考に中医協の動向について説明報告が実施された。

- ・11月19日(水) 総会・診療報酬基本問題小委員会・調査実施小委員会
- ・12月3日(水) 総会・診療報酬基本問題小委員会
- ・12月17日(水) 総会・基本問題小委員会・薬価専門部会

5. 予算税制要望等の団体ヒアリング報告について

下記ヒアリングへの出席報告が実施された。

- ・11月18日(火) 民主党厚生労働部門会議
- ・11月20日(木) 公明党厚生労働部会

6. 日本医師会 医事法関係検討委員会の開催報告について

・11月21日(金)に開催。唐澤日医会長から諮問された「患者をめぐる法的諸問題」について第3回目の概要報告が実施。

7. 第3回日本医療機能評価機構「病院機能評価方法の見直し検討会」の開催報告について

・12月11日(木) 今後の検討課題として、①評価・認定の仕組みの見直し等について報告があった。

8. 厚労省 第11回保健医療情報標準化会議の開催報告について

12月15日(月)の開催報告として、保健医療情報分野の標準規格として認められるまででのフォローチャートを検討している旨の報告等。(厚生労働省が構成労働省標準規格として周知)

9. 日本医療機能評価機構 第2回産科医療補償制度運営委員会の開催報告について

12月17日(水)の開催報告として、21年1月1日から施行される「産科医療補償制度への加入状況」等の報告を了承。

10. 平成20年度 人間ドック健診情報管理指導士等の研修会報告について

日病と日本人間ドック学会との共催で養成している「人間ドック健診情報管理指導士」「人間ドック健診食生活改善指導士」の研修会の実績情況、予定報告を実施。来年度から、日本人間ドック学会単独の養成事業となる旨報告を了承。

11. 平成21年度特定健診・特定保健指導の契約金額等について

11月25日に健保連に対し、平成21年度の特定健診の基本料金は8,474円、特定健診の詳細な健診同日実施契約料金は11,246円に願いたい旨の要望実施報告を了承。

12. 日本医師会 第3回社会保険診療報酬委員会の開催報告について

11月26日(水)の委員会で平成22年度の診療報酬改定に関する要望事項の提出依頼があった旨の報告。診療報酬改定項目は、日本病院団体協議会が窓口となっている関係上、取りまとめている項目から選択し提出することとした。

13. 自由民主党 政務調査会のヒアリング報告について

12月10日(水)のヒアリングに出席し、会(四病協)として、「医療提供を行う団体としての医師不足問題に対する取り組み」を取りまとめ報告を実施した旨の報告。

14. IHF理事会の開催報告について

12月3日～4日にフランス(パリ)で開催された理事会でIHF規約、会費に関し検討した旨の報告。

15. 新年賀詞交歓会の開催について

21年1月13日(火)に開催する賀詞交歓会の案内を国会議員、厚生労働省をはじめ関係各位に案内しており、役員各位への出席依頼を実施した。

16. 第59回日本病院学会の演題募集について

2009年7月23日(木)～24日(金)に熊本市で開催の第59回日本病院学会の演題募集を行った旨の報告。

17. 日本医師会 第3回・医師の団結を目指す委員会開催報告について

12月18日(木)の開催報告として、委員会は当初3回で結論を出す予定であったが、5回を目途に取りまとめることとなった。委員参画している読売新聞編集委員から「医療改革に関する読売提言」の内容説明が実施された等の報告。

18. 代議員の退任について

下記代議員の退職により、代議員(公的)の退任を了承。山梨県病院協会を通して推薦依頼を行なっている関係上、後任選出については、山梨県病と全国自治体病院協議会との話し合いでの選出を依頼した。

・山梨県代議員 富士吉田市立病院 江口 英雄 院長(平成20年8月31日 退職)

〔協議事項〕

1. 当面の諸問題について

(1)平成21年度事業計画について

前回、常任理事会で日本病院会が取り組むべき問題点として①喫緊の課題②短期的課題③長期的課題を提出願った。定款に定められている各種事業をベースにしなが、重点項目として①病院医療の再生②医療保険制度と診療報酬体系の検討③医療の質と安全の取り組み④人

材育成⑤情報提供の推進⑥新公益法人制度への対応⑦病院団体の再編⑧日本人間ドック学会創設 50 執念記念式典/祝賀会への対応⑨事務局組織の充実・強化を挙げた旨の概要説明後、出席者との質疑応答を実施。追加意見等がある場合は、1月13日開催の定期理事会までに会長(事務局)まで提出願うこととした。

2. 臨床研修制度について

11月18日(火)に開催された第3回の検討会で資料提出された「臨床研修に関するアンケート調査(臨床研修にかかわる現場の医学生、研修医、指導医等の17,000名対象)」報告を基に役員各位との意見交換を実施。

以上